



るような人材に育てる事も含めて進めています。その中にはシルク岡谷の事業も組込まれているので、学校と連携し寄付させていただいた設備と一緒に活用できる取組みを打合せさせていただきます。その前提として会員の皆様にも内容を知っていただきたく機会を設けました。よろしくお願ひいたします。



### 岡谷市教育委員会教育総務課統括主幹 山田勝由紀様

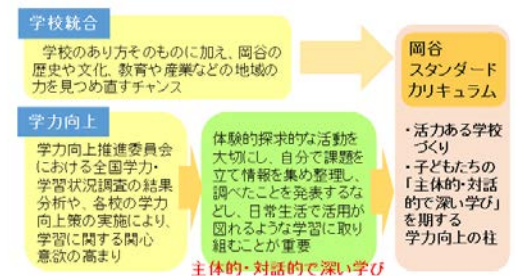
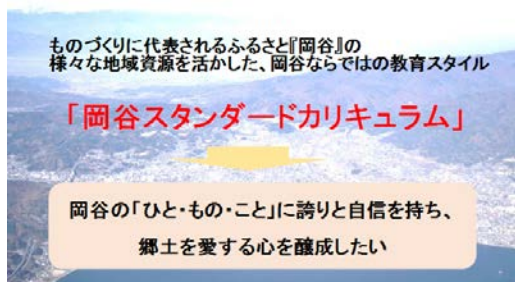
皆さん、こんにちは。日頃から皆様方には本当にお世話になりありがとうございます。竹内先生は平成27年の学校統合に合わせ統合企画教員として県教委の職員として学校に入っていました。統合前、統合、統合後と3年間ご尽力いただき、本年4月、岡谷市が学力向上を進めたいという思いから、県教委から現職教員として市教委に派遣していただいております。皆様には日頃より岡谷の『ひと・こと・もの』について、私どもにお力添えをいただいておりますので、岡谷スタンダードカリキュラムについても是非内容をご理解いただき、今後ともお力添えをいただければと思いますのでよろしくお願ひいたします。



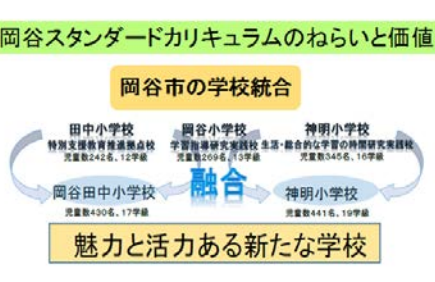
### 卓話「岡谷スタンダードカリキュラムの現状と今後の展開について」

#### 岡谷市教育委員会教育総務課主任指導主事 竹内良之様

皆さん、こんにちは。私は以前6年間岡谷小に在籍しておりました。実はこの中に教え子のお父さんや、PTAと一緒に活動させていただいた方が何人もおられます。本日は岡谷の中心を担う皆様方の前でお話するのが緊張しておりましたが、温かく迎えてくださり緊張もほぐれました。よろしくお願ひいたします。



- #### 学校教育の5つの重点
- 1 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
  - 2 ふるさと「岡谷」に学ぶ学習の推進
  - 3 笑顔で安心して学べる教育環境の整備
  - 4 確かな学力保障と成長保障を図る授業改善
  - 5 「自立と共生」につながる教育活動の充実



#### 岡谷スタンダードカリキュラムとは

ふるさと岡谷には、豊かな自然、製糸、産業、武井武雄、小口太郎、諏訪湖、御柱など、豊富な学習の素材があり、これらを活かしながら、総合的な学習のほか、理科(科学)や社会(歴史等)などの教科・領域において、岡谷ならではの学習要素を取り入れる学習カリキュラムを構築し、岡谷に学び、育つ子どもたちが郷土を誇りに思い、郷土を愛する心とふるさと回帰の心を育む。

# シルク

- [1年] 生活 いきものと一緒 お蚕様とわたし  
算数 くわのはっぱ たくさんつたね(20までの数)
- [2年] 生活 お蚕様とわたし(飼育体験)  
国語 かんざつ名人になろう  
算数 動いちゃめたよ お蚕様(長さ)
- [3年] 総合 お蚕様とわたし(飼育・調査活動)  
総合 近代産業遺産歴史めぐりに出かけよう  
社会 かわつてきた人々のくらし(製糸業)  
理科 お蚕様を育てよう
- [4年] 社会 郷土の発展につくす(片倉兼太郎、武蔵代次郎)
- [5年] 社会 私たちの生活と工業生産(製糸業から工業へ)  
家庭科 針に心をこめて(シルク糸)
- [6年] 総合 近代産業遺産歴史めぐりに出かけよう  
国語 ようこそ私たちの町へ〜岡谷のよさを伝えよう〜  
社会 世界に歩みだした日本(製糸王国岡谷と片倉兼太郎)
- [1〜6年] 道徳 岡谷の「もの」に学ぶ道徳 蚕霊供養塔  
道徳 岡谷の「ひと」に学ぶ道徳 片倉兼太郎、武蔵代次郎

尊いお蚕様の命をいただいて繭玉や絹糸を作っていくことに向き合う

**道徳**  
成長していくお蚕様の体や繭糸の長さを調べ、量感をつかむ

**算数**

**社会**  
製糸業が明治から大正・昭和にかけて、日本の国力向上に果たした役割について考える

お蚕様の昆虫としての生態

**理科**

生活科  
総合的な学習の時間  
特別活動

図画工作  
繭玉を使ったしおりやコサージュ作り

絹糸の素材の特徴に触れる

**家庭科**

**音楽**  
組曲シルクロードの曲想から悠久の営みにイメージを膨らませる

これらの学びを整理・記録し、表現する

**国語**

**教科や領域をまたいだ総合的かつ横断的な活動の展開**

教科の枠を超えたつながり

## シルク

多くの「ひと・もの・こと」とのつながり

現在、過去、未来に渡る「時」のつながり

シルク岡谷学ぶ上で、出会う「ひと」

蚕糸博物館の指導員さん

自分自身ももっと勉強し、子どもたちの役に立ちたいです。  
これからも子どもたちと学習を続けていくことが楽しみになっていきました。

子ども

学び合い 学び合い

教師 携わる地域の人たち

学びの互惠性

ものづくりロボットプログラミング授業

多脚ロボットの無線操作演習

H29年度 4・5・6年生対象

多脚ロボットがどのように作られているのか、その仕組みについてのものづくり体験活動

4年 フレームの仕組み  
お掃除ロボ製作  
鉄板曲げ ねじ締め

5年 センサー基盤の仕組み  
光センサーとLEDの  
はんだづけ

6年 ICチップの仕組み  
電卓の解体体験

前から、ロボットや機械は好きだったけど、ロボット学習をして、もっと好きになりました。

固い鉄だったけど、直角になっていて、それは数千トンもの力で押し曲げていることが分かって、岡谷市の知識はすごいと思いました。

長地小にて

カニロボちゃんと同じように、ぼくが動いてみるんだ。

大切な忘れられないエピソード

シルク岡谷を生かした道徳学習

【題材のねらい】  
蚕霊供養塔が建てられた当時の人々の思いを考えることを通して、岡谷の製糸業は、蚕と共存し命をつなぎ、その犠牲の上に成り立っていることに思いをいたし、生命が多くの命のつながりの中にあるかけがえないものであることに気づくこと

照光寺『蚕霊供養塔』 蚕霊を慰めるものとして建立された全国的にも稀な木造の供養塔

蚕霊供養塔との出会い

塔が建立された意味

道徳的価値

生命の尊重

新しく建設された広域の諏訪湖周クリーンセンターを題材とした社会科学習

【単元のねらい】  
ごみの処理や利用と自分たちの生活が深く関わっていることや、これらに関わる対策や事業が計画的、協力的に進められ、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解し、ごみの減量や資源の再利用などの自分たちにできることを考え、進んで取り組むこと

ごみ収集位置の様子  
市内リサイクル施設  
ごみ収集カレンダー  
ごみ分別ガイド  
市出前講座  
地区衛生自治会  
家庭の取り組み

【単元のねらい】  
郷土の保存食材である「塩丸いか」、「信州みそ」、「岡谷のうなぎ」の特色を調べたり実際に調理したりすることを通して、岡谷では気候や文化に合った暮らしが営まれてきたことや、そのくらしは地域の人たちの様々な工夫や努力に支えられていることに気づき、地域の中で育てられてきた自分自身の成長を振り返り、これからも家族や地域の人たちとともに、よりよい生活を築いていこうとすること

ごみ問題が、自分から遠く離れた出来事ではなく、自分の「こと」であり、そこで暮らす自分自身が岡谷の「ひと」なのだという気づき

岡谷の生活環境を反映しながら作り上げられてきた食材を題材とした家庭科学習

【単元のねらい】  
郷土の保存食材である「塩丸いか」、「信州みそ」、「岡谷のうなぎ」の特色を調べたり実際に調理したりすることを通して、岡谷では気候や文化に合った暮らしが営まれてきたことや、そのくらしは地域の人たちの様々な工夫や努力に支えられていることに気づき、地域の中で育てられてきた自分自身の成長を振り返り、これからも家族や地域の人たちとともに、よりよい生活を築いていこうとすること

子どもたちの学習問題

家庭科 算数 社会科 道徳

- 長野県はどうしてこんなに幸福度や魅力が高いのだろう。
- わたしたちは、この地(岡谷)で、どのようにくらししているのだろう。
- わたしたちは、この地(岡谷)で、どのようにくらししているのか、衣食住の工夫を考えよう。
- なぜ塩丸いかはこんなにしょっぱいのだろう。
- なぜ岡谷には、みそ工場がたくさんあるのだろう。
- 「うなぎのまち岡谷」はどのように知られていったのだろう。
- 岡谷の食材はどんな味なのだろう。
- 地域の中で、わたしたちはどのように成長してきたのだろう。

塩抜きをしていない塩丸いかを口にした時の子どもたちの姿

かつて製糸工場だった松島味噌工場の屋根組の写真を見ながら、そのつながりを真剣に考える表情

岡谷の特産であるうなぎのたれを使った「うなだれ半熟卵かけご飯」を作り食す子どもたちの体

統合という激動の中、同じ岸に立ち同じ星を見つめてきた「わたしの本当」

ひと・もの・ことに出会った私たち、残り登校日数、今日も含めて14日。統合してこの仲間と新しい伝統をつくっていたのに別れるのは悲しい。でも、伝統があるから、ひと・もの・ことを知ることが出来たので、同じ伝統として私たちが出会ったことを忘れたくないと思いました。

岡谷スタンダードカリキュラム

岡谷の標準的な教育課程 岡谷ならではの学び

岡谷の「ひと・もの・こと」を学ぶ 「岡谷の「ひと・もの・こと」に学ぶ」

武井武雄先生や岡谷で作られた工業部品、太鼓祭りなど岡谷の「ひと・もの・こと」自体を学ぶ

岡谷の「ひと・もの・こと」を通して、教科や学習指導要領の学びを、より豊かに、より自分事にしていこうとするもの

岡谷の「ひと・もの・こと」を学ぶ

岡谷の「ひと・もの・こと」に学ぶ

これを学ばなければならないというフレームの硬直したもの

子どもたちと先生方、岡谷ならではの学びの中で出会う人たちの手によって発展していく学びの道筋

このカリキュラムの内容は、市の職員にも是非ともお知らせしたいと思います。そして、私たちが、このカリキュラムの内容を勉強していかなければいけない、理解していかなければいけないと痛感しました。

私たちがもっと勉強したいと。

未来の担い手である子どもたちを育てていくことが 未来への種まき

子どもたちの成長に関わる人たちが共に 子どもたちを育てていく

岡谷スタンダードカリキュラムは未来へのスタートライン

## ニコニコボックス

大橋正明 創業月です。

太田博久 創業月です。93年目を迎えました。

山岡俊幸 創業月です。54年目に入ります。本年も一生懸命頑張ります。

牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・大橋正明・小口 隆・小口裕司・尾関秀雄・片桐伸介・上條英雄・北澤洋之介・小林大介・佐伯克己・佐藤有司・高木昭好・高木克彦・濱 毅・濱 俊弘・林広一郎・林 尚孝・林 裕彦・宮坂晃介・宮坂 伸・宮澤由己・守屋麻里・矢島 進・矢島 實・山岡俊幸・山岸邦太郎・山崎典夫・吉村栄二

岡谷市教育委員会竹内主任指導主事、山田勝由紀統括主幹、ようこそお越しくださいました。卓話を楽しみにしています。

## 出席報告

会員数 43名、出席者 35名、出席率 85.37%、前々回訂正 100%

